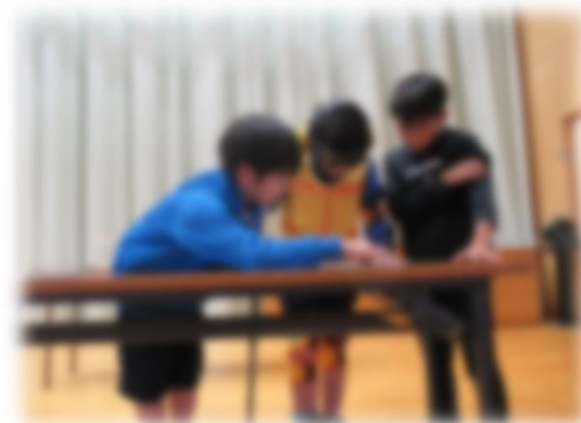




福祉・人権の学習が大詰めです



2学期の総合的な学習の時間は、福祉学習を行っています。

これまでに手話・点字、高齢者、車いすの体験をし、身をもって障がいのある方の生活の困難さに気づけました。先日は、重度訪問介護の講話も聞きました。

今は「合理的配慮」について学習をしています。障がいのある方に対し、平等に人権を享有できるよう配慮し、社会を変化させる重要な考え方です。

子どもたちは、よりよい社会づくりのために、理解を深めています。